

平成 21 年第 2 四半期(4～6 月)国内概況

<平成 21 年第 2 四半期 (4～6 月) >

- ◆実質国内総生産（GDP 季節調整済み=2000 年基準）は、前期比 0.9%増となった。鉱工業生産指数（季節調整済み=2005 年基準）は、前期比 8.3%上昇となった。国内企業物価指数は前期比 1.3%減、消費者物価指数は同横ばいとなった。
- ◆一次エネルギー総供給は、対前年同期比で 16.8%減となった。石炭は 31.2%減、石油合計は 17.2%減、LNG は 11.7%減、原子力は 14.4%増、水力は 17.3%減となった。
- ◆電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計で前年同期比 7.2%減少した。発電電力量は 8.0%の減少となった。燃料消費は、石炭が 9.4%、原油が 70.7%、重油が 41.9%、LNG が 2.9%それぞれ減少した。
- ◆燃料油販売は、前年同期比 10.7%減となった。原油処理量は 10.9%減、原油輸入量は 16.7%減、燃料油輸入は 18.7%減、燃料油輸出は 11.1%減となった。
- ◆都市ガス販売量は、前年同期比 9.9%減となった。部門別では、家庭用は 3.0%減、商業用は 1.3%減、工業用は 17.4%減となった。